

授業科目	音楽の基礎 (AB クラス)				単位	1		
履 修	選択	関連資格	幼二種免 保育士		ナンバリング	CH11217J		
開講年次	1 年	開講時期	前期	該当DP	DP1-2 DP5-2			
担当教員	山路 麻佳							
授業概要	子どもと共に音楽をするために必要な音楽理論を学ぶ。音楽活動は子どもとかがかわる様々な場面で大変重要であり、豊かなレパートリーが要求される。その基礎として保育者は音楽理論の知識を持ち、使いこなせなければならない。本講義は、生き生きと音楽するための理論を学ぶ最良の道として、実際の楽曲、音、声と結びつけ、音楽を共有する喜びを味わいながら音楽理論を学ぶ。							
学生が達成すべき行動目標	1 自分の手で子どもたちにふさわしい曲を探すことができる。 2 楽譜を準備して、その楽譜を正確に読み取り一人で練習することができる。 3 音楽理論の基礎にかなったアレンジを加えた子どもの実態に合った曲を創作することができる。 4 保育者自身が音楽を楽しみ、曲想にふさわしい美しく楽しい音楽を、子どもとのコミュニケーションの支えにすることができる。							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	60	10	0	30	0	0	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)	60	10		10			80	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度 (DP4-1)								
態度 (DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)				20			20	
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
1 保育現場で活躍する大切な曲を正しく深く知り、多くの楽曲に視野を広め、常に研究していつでも提供できるように準備することができる。 2 音楽で子どもたちのイメージを広げ自由な発想から出てきた遊びを音楽劇に仕上げたり、様々な場面で音楽を活用したりすることができる。さらにそのための記譜の方法を体得している。				1 保育現場において、子どもと共有する曲を、その曲にふさわしい 速さ、正しい音程・リズムで表現できる。 2 心を開放し、豊かなコミュニケーションを支える、子どもにとって心から楽しいと思える音楽の場を作ることができる。				
授業計画								

進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	テーマ:五線譜と鍵盤の関係1 音符と鍵盤の関係、派生音の解説をする。コールユーブンゲン2度音程「ぶんぶんぶん」「ちゅーりっぷ」他。	講義・演習	講義内容を復習し、コールユーブンゲン、既成曲の練習。	40
2	テーマ:五線譜と鍵盤の関係2 4オクターブの音域と、ト音記号以外の読み方に慣れることで、正確な読譜の有効性を解説する。コールユーブンゲン3度音程「とけいのうた」「アイアイ」他。	講義・演習	講義内容を復習し、コールユーブンゲン、既成曲の練習。	40
3	テーマ音価比率 全音符から16分音符までの音価比率について解説する。コールユーブンゲン拍子「手をたたきましょう」「きのこ」他。	講義・演習	講義内容を復習し、コールユーブンゲン、既成曲の練習。	40
4	テーマ:リズムと拍子1 童謡を例に拍子について解説する。コールユーブンゲン8分の3拍子、8分の6拍子「思い出のアルバム」他。	講義・演習	講義内容を復習し、コールユーブンゲン、既成曲の練習。	40
5	テーマ:リズムと拍子2 ことばとリズムの関係に着目し、いろいろなリズムパターンの解説をする。コールユーブンゲンシンコペーション「おかあさん」「犬のおまわりさん」他。	講義・演習	講義内容を復習し、コールユーブンゲン、既成曲の練習。	40
6	テーマ:音程1 全音、半音の観念から長音程、短音程について解説する。コールユーブンゲン半音階「うれしいひなまつり」他。	講義・演習	講義内容を復習し、コールユーブンゲン、既成曲の練習。	40
7	テーマ:音程2 完全音程、増音程、減音程について解説する。コールユーブンゲン4度音程「たなばたさま」他。	講義・演習	講義内容を復習し、コールユーブンゲン、既成曲の練習。	40
8	テーマ:音階と調1 長音階、短音階について解説する。コールユーブンゲン5度音程「きらきら星」「まつぼっくり」他。	講義・演習	講義内容を復習し、コールユーブンゲン、既成曲の練習。	40
9	テーマ:音階と調2 童謡を例にして移調について解説する。コールユーブンゲン長調における諸調の練習	講義・演習	講義内容を復習し、コールユーブンゲン、既成曲の練習。	40
10	テーマ:和音と伴奏1 自分で簡単な伴奏を作れることを目標にしたに基本の和音について解説する。コールユーブンゲン6度音程「どんぐりころころ」「おばけなんてないさ」他。	講義・演習	講義内容を復習し、コールユーブンゲン、既成曲の練習。	40
11	テーマ:和音と伴奏2 主要3和音と分散和音の効果的な使い方について解説する。コールユーブンゲン7度音程「あわてんぼうのサンタクロース」「お正月」他。	講義・演習	講義内容を復習し、コールユーブンゲン、既成曲の練習。	40
12	テーマ:コードネーム1 基本のコードから和音をつける方法について解説する。コールユーブンゲン弱起拍子「ジングルベル」「大きな古時計」他	講義・演習	講義内容を復習し、コールユーブンゲン、既成曲の練習。	40
13	テーマ:コードネーム2 セブンス・コードについて解説する。コールユーブンゲン付点音符「おべんとう」「線路はつづくよどこまでも」他。	講義・演習	講義内容を復習し、コールユーブンゲン、既成曲の練習。	40
14	テーマ:音楽用語 速度記号や強弱記号、奏法に関する記号について解説する。コールユーブンゲン転調	講義・演習	講義内容を復習し、コールユーブンゲン、既成曲の練習。	40

15	テーマ:まとめ こどもたちと歌を共有する前に旋律を確認したり、初めて出会う伴奏譜を読み取ったりする力がついたかを発表し合う。初見練習。	講義・演習	ノート整理・楽譜整理	40
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	高等学校までに学習してきた音楽的内容を振り返り、身近にある資料を整理し、読み直してください。			
テキスト	幼稚園教諭・保育士養成課程「おんがくのしくみ」—歌って動いてつくってわかる音楽理論—(教育芸術社) 「標準版コールユーブンゲン」(全音出版社)			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	朝日出版社『最新・幼児の音楽教育』 その他、必要に応じて授業で紹介します。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	音楽理論はくり返し学んで身につけるものです。「おんがくのしくみ」を自分のものにするために1日1回は鍵盤楽器に向かい、生活の中に自然に音楽が溶け込んでいるような日常を心がけてください。			
達成度評価に関するコメント	試験内容、小テストについては授業の中で解説します。			